

若松キャンパスにおける感染リスクが高まる場面

場面①会話

- ・大人数での会話は、大きな声になるので避ける
- ・打ち合わせ等はリモートを活用しましょう
- ・会話をするときには必ずマスクを着けましょう

場面②飲食

- ・食事前には必ず手洗いをしましょう
- ・換気が良い場所で、座席間の距離を十分にとりましょう
- ・適切な大きさのアクリル板等の設置
- ・食事は短時間ですませ、会話は食後にマスクを着けてから行う

場面③トイレの利用

- ・排泄物からもウイルスが検出されますので、便座の蓋を閉じてから流しましょう
- ・清掃時に便座やレバーをアルコール消毒していますが、各自、清潔に利用しましょう
- ・トイレの利用後は、必ず手洗いをしましょう



場面④食後の歯磨き

- ・洗面所を共同利用しているため特に感染リスクが高く、歯磨きの際は、3密や飛沫を回避する必要がある
 - ・洗面台や床がビショビショな時も・水跳ねにも気をつけて利用しましょう
- 次ページ「一般社団法人日本学校歯科医会」のポスターを参考に、飛沫リスクを減らす歯磨きスタイルを実践しましょう

新型コロナウイルス感染予防のための 給食後の歯みがきスタイル指導



POINT 1

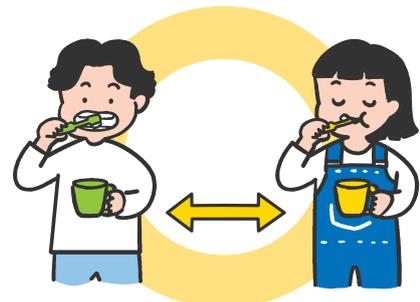
洗口場が 混まないようにしましょう

- ソーシャルディスタンスを保ち、並んで待つ。
- 密にならないために、時間帯をずらして行く。

POINT 2

歯みがき中の私語はやめましょう

- 歯みがきによる飛沫が飛び散りやすくなるので、私語は控える。



POINT 3

歯みがき中は口を結んだ状態で。 前歯の裏をみがくときは 口を手で覆ってみがきましょう

- 前歯の裏をみがくときは、特に飛沫が飛び散らないように注意。

POINT 4

うがいは少ない水で1~2回、 吐き出すときは低い姿勢でゆっくりと

- ブクブクうがいはできる限り少ない量の水(10ml)くらいで行う。
- 水を吐き出すときは、はね返らないように低い位置からゆっくり吐き出す。



POINT 5

片付けるときには、 歯ブラシの清潔に注意

- 使用した歯ブラシは流水下でよく洗い、水を切って乾燥させて保管する。

